【健康経営 戦略マップ】

三井住友海上の健康経営宣言

三井住友海上では、社員の安全と健康を確保し、社員が心身ともに健康で生き生きと働くことが、当社の持続的成長と企業価値向上を支える経営基盤であると考えています。
社員が働きがい・やりがいを持っていきいきと働けるよう、社員と家族の心身の健康の保持・増進と、安全に配慮した働きやすい職場環境づくりに取り組みます。
そして、多様な社員全員が成長し活躍することによって、社会との共通価値を創造していきます。

健康投資

従業員の健康増進

- 健康管理対策
  - ＭＳ＆ＡＤグループ　統一健康診断
  - 重症化予防のための医療職によるフォロー
  - ＭＳ＆ＡＤグループ　ストレスチェック
- 健康増進対策
  - 禁煙プログラム、受動喫煙防止取組
  - ＭＳ健康マイレージ（ポイント制による健康・生活習慣改善サポート）
  - 生活習慣改善に向けた各種企画（ウォーキングキャンペーン等）
  - 社員食堂でのヘルシーメニュー、朝食提供等

健康リテラシー向上

- 社内報、メールマガジン等による情報発信
- ガイドブックや動画によるセルフケア推進（メンタルヘルス、運動、睡眠）
- 各種セミナー、研修の開催（睡眠、食事、メンタルヘルス等）
- e-Leaningの実施（メンタルヘルス、感染症対策）

スマートワーク

- 多様な働き方の推進（17時退社、分割勤務、リモートワーク等）
- 育児、介護の両立支援（育児休業、育児職場応援手当）
- リスキル・アップスキル支援

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- 健康診断受診率
- 保健指導継続率・治療継続率
- 特定保健指導完了率
- ストレスチェック受検率
- 禁煙プログラム参加者数
- 健康増進企画参加者数
- 食堂利用者数
- 社員アンケートフィードバック率
- ガイドブック、動画閲覧率増加
- セミナー、研修参加者の増加
- e-Learning受講率
- 平均ＰＣ操作時間の改善
- 有休休暇取得率、取得日数の増加
- 男性育児休業取得率、取得日数の増加
- 能力KAIKA率 高度専門資格保有者数

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 有所見者率の低減
- 医療機関受診率の向上
- 疾病休務者数、休務日数の減少
- 高ストレス者比率の低下
- 喫煙率の低下
- 運動習慣比率の向上
- 適正体重保持率の向上 欠食率の改善
- 睡眠保持率の向上
- 社員意識調査の指標改善
- 離職率低下

健康関連の最終的な目標指標

- アブセンティーイズムの改善
- プレゼンティーイズムの改善
- エンゲージメントの向上

健康経営で解決したい経営課題

- 社員一人ひとりが、健康で、働きがい・やりがいを持って、能力を最大限発揮できる環境を実現
- 多様な社員全員が成長し、活躍する会社の実現

健康資源

人的健康資源

健康診断受診率	有所見者率	保健指導継続率・治療継続率	高ストレス者比率	健康増進企画、禁煙プログラム等参加者数	セミナー、研修参加者数 e-Learning受講者率	運動習慣のある社員の割合	喫煙者比率
適正体重を保持する社員の割合	喫煙者比率	睡眠時間	能力KAIKA率	在職期間・離職率	アブセンティーイズム	プレゼンティーイズム	エンゲージメント

環境健康資源

休暇制度	タレントマネジメントシステム	勤務管理システム 健康管理システム
組織風土	健康経営関連保険商品・サービスの提供	パートナーシップ構築宣言